「HPVワクチン接種勧奨再開の差し控え終了についての声明」

日本嫌気性菌感染症学会

理事長　三鴨廣繁

令和3年11月26日に厚生労働省よりHPVワクチンに関する通知が発出され、令和4年4月からHPVワクチン接種の個別勧奨を開始することが全自治体に向けて通知されました。本会は、この通知を歓迎いたしますとともに、ご尽力いただいた、関係者の皆様に深謝いたします。

HPVワクチンは、世界的に効果と安全性が確立されたワクチンであり、子宮頸がんをはじめとするHPV感染に関連するがんの予防につながります。また、性感染症である尖圭コンジローマの予防効果も証明されています。

本会は、がん予防と性感染症予防の両面から、HPVワクチンの必要性を国民の皆さまにご理解いただき、ワクチン接種体制のさらなる充実とともにHPVワクチンが普及するように努力して参ります。